

70周年記念誌

和

新十津川町女性団体連絡協議会

目次

新十津川町女性団体連絡協議会 会長挨拶	……………	1
新十津川町教育委員会 教育長祝辞	……………	2
新十津川町女性団体連絡協議会 沿革	……………	3
新十津川町女性団体連絡協議会 役員名簿	……………	7
新十津川町女性団体連絡協議会 平成30年度事業報告	……………	8
新十津川町女性団体連絡協議会 写真活動報告	……………	9
各地区女性会長寄稿		
橋本区女性の会	……………	11
みどり区女性の会	……………	15
菊水区女性会	……………	19
中央区女性会	……………	23
花月女性の会	……………	27
JAピンネ女性部	……………	31
新十津川町女性団体連絡協議会会則	……………	35
編集後記	……………	37

新十津川町女性団体連絡協議会創立70周年記念誌の発刊に想う



新十津川町女性団体連絡協議会
会長 鈴木 喜代子

時代の流れは早いですね。新しく元号が変わり令和の時代になりました。

時期同じくして、新十津川町女性団体連絡協議会が70周年の節目にあたり事業の一環としてここに発足以来の歩みを記念誌として発刊いたすことができましたこと、この上にない喜びでございます。

顧みますと、昭和25年に結成以後、歴史の積み重ねの中、社会の変動に伴い女性団体としても色々な難題を抱え、その時その時互いに協調する姿勢、仲間同志の絆と和を広げながら今日に至ってまいりました。

今私の心に残っている研修での講師の先生のお話で、「人間は生きている限り、又時代が移り変わっても女性として、人として如何に生きるか、又今日の日は再びこない、繰り返すことのない人生なので、日々の暮らしをも大切にいつまでも光り輝く女性でいてほしい。」このお言葉は、家庭並びに団体活動を推進していく中でも必要ではないでしょうか。

私達の町も、昭和終期頃より少子高齢化が進み、地球温暖化に伴い自然災害が次から次へと多発し諸問題が起きておりますが、今、令和の時代に望むことは、この町に住んでよかったと云えるよう、又団体活動の中でも、郷土の発展を願いつつ、会員同志の和と仲間作りを大切に、他の組織と横のつながりで連携をもちながら、心新たに、町作りに貢献できますように、この70周年記念誌の足跡が、10年後にも残ることを祈願いたし、又皆様のお手許で、何時迄でもごらんいただけますことをお願いいたすところでございます。

最後になりましたが、記念誌の作成にあたりまして教育長様をはじめ、いつもご指導いただいております教育委員会職員、並びに何かとご多用の中にもかかわらず各単位会の活動状況をご提供いただきましたことに、衷心より感謝とお礼を申し上げまして発刊の挨拶とさせていただきます。

創立70周年を祝して



新十津川町教育委員会

教育長 久保田 純 史

新十津川町女性団体連絡協議会創立70周年を迎えられ、記念誌を発刊されますことに心からお祝い申し上げます。

顧みますと、貴協議会は戦後の衣食住にも事欠き混乱する昭和25年に、婦人の地位向上と家庭生活の合理化、さらには社会奉仕などを目的に空知管内では美唄市に次ぐ2番目に発足され、少子化による人口減少など、様々な地域社会の変遷の中にも、今日まで交通安全、青少年健全育成、社会福祉活動、環境美化、観光イベントなど町内外の様々な事業に積極的に参画し会員相互の交流促進をされてきました。

これもひとえに歴代会長を始め、役員並びに会員の皆様のご尽力のおかげであり、深く感謝と敬意を表するところであります。とりわけ、現会長の鈴木喜代子様には、昭和60年から35年に亘り会長職の重責を担われ、卓越したリーダーシップと強い使命感により、「和」の誠心で組織の融和に努められており感謝に堪えません。

国においては、昭和60年に男女雇用機会均等法が、平成27年には女性活躍推進法が制定され、「すべての女性が輝く社会づくり」が重要とされています。また、元号が変わり、令和には「人々が美しく心を寄せ合う中で、文化が生まれ育つ」という意味が込められており、人と人のふれあいがより一層大切な時代となりました。

折しも、今年は十津川郷の団体移住後、明治23年に新村が誕生して、130年の記念すべき年となりました。「歴史は人をつくり人は町をつくる」これは、第3代町長で名誉町民の山口諭様が新十津川町百年史の巻頭言に記されたお言葉です。

貴協議会は活動を通して、正に70年という長い歴史の中で人をつくり、町をつくる先駆的な団体として、その役割を担って来られました。会員減少、高齢化など幾多のご労苦があるかと存じますが母郷から伝わる「一致団結」「不撓不屈」の精神で、新十津川町に誇りを持ち、心豊かに活力に満ちたまちづくりのため、女性が主体的に取り組む組織として、今後益々ご発展されますことをご祈念申し上げお祝いの言葉といたします。

沿 革

年 度	行 事 等
昭和25年～昭和53年	<p>昭和25年～昭和29年 新十津川村婦人団体連絡協議会結成 新十津川村慰霊祭協力 第1回乳幼児コンクール 成人式協力 冬期婦人講座 ※昭和29年に第5回全道婦人大会参加、婦連協組織が確立し、空知・全道組織に加盟</p> <p>昭和30年～昭和50年 昭和29年まで行われていた行事に加え 空婦連総会、空知婦人大会、管内婦人団体代表者会議、全道婦人指導者講習会、新生活科学講座、婦人団体運営技術講習会、管内中堅婦人道内研修など、婦人の地位向上のため多くの研修機会が準備された。</p> <p>昭和51年～昭和53年 町婦連協の活動を休止した。 ※単位婦人会は活動を休止せず、後の活動再開の原動力となった。</p>
昭和54年～昭和64年 (平成元年)	<p>昭和54年 町内地域婦人会長会議、町内青年婦人懇談会、単位婦人会長会議、第1回婦人体育祭開催 ※事実上、町婦連協として活動を再開した。</p> <p>昭和55年、56年 新婦連協理事会、単位婦人会長・農協婦人部長合同会議、先進地視察研修の定例化、開町記念式（慰霊祭も開町記念式の一環として開催）おどり学習会開催、婦人体育祭の定例化 婦人団体リーダー養成研修会の定例化 ※この2か年は、役員として2名の顧問を置いた。 （富久尾静氏、後木米子氏）</p> <p>昭和57年～昭和64年 （年間のおもな行事は次のとおり） ・役員会 ・理事会 ・会長（部長）会議 ・開町記念式 ・先進地視察研修 ・婦人団体リーダー研修会 ・全道婦人活動計画交流会 ・第4回婦人体育祭 ・第3回婦人の集い ・空婦連総会 ・第22回空知婦人大会 ・管内中堅婦人道内研修 ・管内婦人団体リーダー研修会 ・北国の生活工夫展 ・北海道婦人教養セミナー ○昭和57年 農村環境改善センター落成 ○昭和59年 新婦連協だより創刊 ○昭和61年 開基100年記念事業策定</p>

年 度	行 事 等
昭和54年～昭和64年 (平成元年)	<ul style="list-style-type: none"> ○昭和61年 社会福祉協議会30周年記念式典 ○ " 子ども育成者連絡協議会20周年記念式典 ○昭和62年 婦連協40周年準備委員会 ○昭和64年 年号が「平成」と改まる ○平成元年 3月1日婦連協創立40周年記念式典
平成元年～平成10年	<p>(年間のおもな行事は次のとおり)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・役員会 ・役員・会長(部長)合同会議 ・空婦連総会 ・開町記念式 ・婦人団体リーダー研修会 ・全道婦人大会 ・婦人体育祭 ・空知婦人大会 ・空婦連活動交流会 ・先進地視察研修 ・空婦連活動研修会 ・新年の集い ・くらしの講座 ・婦連協だより発行 ○平成2年 開村記念碑除幕式、むしむしランド竣工式、新十津川物語ロケ協力、徳富川河川フォーラム、空婦連40周年記念式典 ○平成3年 新十津川物語ロケ協力、山口前町長感謝の集い、商店街の見直し懇談会、町総合計画策定委員会議 ○平成10年 50周年記念式(祝賀会挙行、記念誌発刊)
平成11年～平成20年	<p>(年間のおもな行事は次のとおり)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・役員会 ・役員・単体会会長(部長)会議 ・空女連総会 ・管内女性団体リーダー研修会 ・女性サミット ・全道女性大会 ・改善センター花植え ・視察研修 ・新年の集い ○平成11年 会の名称を「新十津川町女性団体連絡協議会」に改名 ○平成12年 開町記念式(110年) 女連協南近畿研修(奈良県、和歌山県) ○平成13年 母村婦人会受入れ事業 町まちづくり策定懇談会 ○平成14年 管内女性団体男女平等参画推進大会 ○平成16年 日赤奉仕団結成30周年記念式典 団体への町補助金見直しに係る説明会 ○平成17年 町補助金算出方法の見直しにより補助金が減額 女性サミットにおいて小畑町長と懇談 宮前区婦人会、文京区婦人会が解散 ○平成18年 全町女性体育祭から女性健康教室へ事業を転換 橋本区女性の会設立 第1回赤い羽根共同募金チャリティカラオケ大会に参加 社会福祉協議会50周年記念式典・祝賀会 ○平成19年 空女連活動交流会が新十津川町で開催 救急救命・AED講習事業を実施 ○平成20年 女性サミットで植田町長と懇談 宝くじスポーツフェア「ドリームベースボール」協力

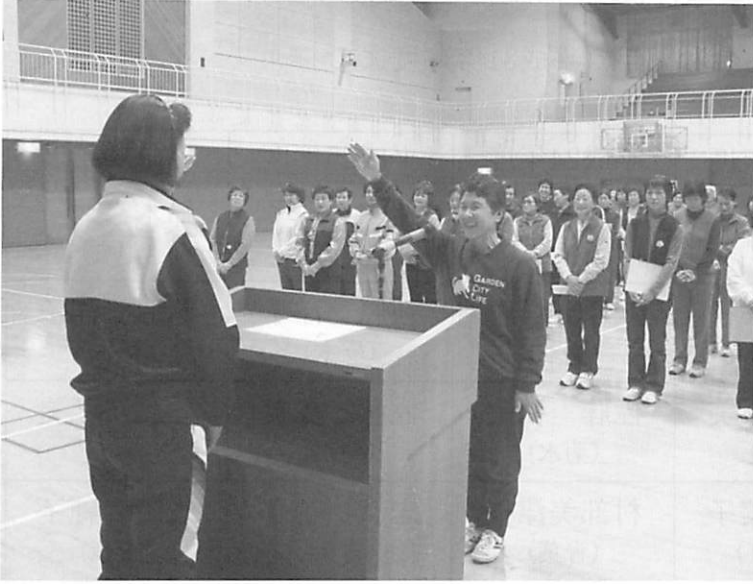
年 度	行 事 等
<p>平成21年 平成31（令和元）年</p>	<p>(年間のおもな行事は次のとおり)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 総会 ・ 役員会 ・ 3 役会 ・ 改善センター花植え ・ 視察研修 ・ 新年の集い ・ ふるさとまつり、雪まつりに出店 ・ 味覚まつり協力 ・ 赤い羽根チャリティーカラオケに出場（隔年） <p>○平成21年</p> <p>3月 大和、花月、吉野小学校閉校</p> <p>4月 新規の新十津川小学校開校</p> <p>12月 社会福祉協議会チャリティーカラオケで新十津川音頭を披露</p> <p>○平成22年</p> <p>6月 開町120年記念式典</p> <p>7月 開町120年記念事業夏期巡回ラジオ体操に参加</p> <p>○平成23年</p> <p>1月 雪まつり冬鍋大会に出場（以後連続出場）</p> <p>9月 台風12号災害 奈良県十津川村へ連絡協議会から見舞金送金</p> <p>○平成24年</p> <p>5月 空知女性団体連絡協議会総会開催、これをもって解散</p> <p>○平成25年</p> <p>2月 武道場（尚武館）落成式</p> <p>○平成27年</p> <p>1月 ゆきまつり冬鍋大賞受賞</p> <p>10月 食生活改善推進協議会20周年事業に参加</p> <p>12月 全国社会福祉協議会会長表彰永年勤続表彰を鈴木会長受賞</p> <p>○平成29年</p> <p>1月 新年のつどい会場変更</p> <p>○平成30年</p> <p>10月 胆振東部地震被災地に災害義援金を送金</p> <p>○令和元年（平成31年）</p> <p>5月 平成から令和に元号改元</p> <p>10月 平成13年に引き続き、大阪大学名誉教授の大山良徳氏を招き健康講座を開催。</p>

平成21年 7月26日

第23回しんとつかわふるさとまつり



沿革写真集



平成17年11月13日
第26回全町女性体育祭



平成18年 8 月
全道女性大会（芦別市）



平成23年 5 月
空知女性団体連絡協議会総会

新十津川町女性団体連絡協議会役員名簿

平成22年度から令和元年（平成31年）度まで

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
会 長	鈴木喜代子 (中央)	鈴木喜代子 (中央)	鈴木喜代子 (中央)	鈴木喜代子 (中央)	鈴木喜代子 (中央)
副会長	萩原 洋子 (橋本)	萩原 洋子 (橋本)	萩原 洋子 (橋本)	萩原 洋子 (橋本)	萩原 洋子 (橋本)
会 計	佐藤 弘美 (菊水)	佐藤 弘美 (菊水)	佐藤 弘美 (菊水)	佐藤 弘美 (菊水)	佐藤 弘美 (菊水)
理 事	輪島久美子 (みどり)	輪島久美子 (みどり)	村部美津枝 (青葉)	志賀 純子 (青葉)	志賀 純子 (青葉)
理 事	村中 寛子 (中央)	村中 寛子 (中央)	工藤 敦子 (中央)	工藤 敦子 (中央)	武内美智子 (中央)
理 事	岡部 恭子 (花月)	岡部 恭子 (花月)	岡部 恭子 (花月)	岡部 恭子 (花月)	岡部 恭子 (花月)
監 査	村部美津枝 (青葉)	村部美津枝 (青葉)	輪島久美子 (みどり)	輪島久美子 (みどり)	輪島久美子 (みどり)
監 査	深瀬 和栄 (J A)	十河真由美 (J A)	岩沢 寿江 (J A)	堀川 博子 (J A)	吉田千恵子 (J A)

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元(平成31)年度
会 長	鈴木喜代子 (中央)	鈴木喜代子 (中央)	鈴木喜代子 (中央)	鈴木喜代子 (中央)	鈴木喜代子 (中央)
副会長	萩原 洋子 (橋本)	萩原 洋子 (橋本)	萩原 洋子 (橋本)	萩原 洋子 (橋本)	萩原 洋子 (橋本)
会 計	佐藤 弘美 (菊水)	佐藤 弘美 (菊水)	佐藤 弘美 (菊水)	佐藤 弘美 (菊水)	佐藤 弘美 (菊水)
理 事	三橋知寿子 (青葉)	輪島久美子 (みどり)	輪島久美子 (みどり)	前谷 和子 (中央)	前谷 和子 (中央)
理 事	岡部 恭子 (花月)	三橋知寿子 (青葉)	宮野 康子 (青葉)	岡部 恭子 (花月)	岡部 恭子 (花月)
理 事	—	岡部 恭子 (花月)	岡部 恭子 (花月)	大井けい子 (J A)	—
監 査	武内美智子 (中央)	武内美智子 (中央)	武内美智子 (中央)	輪島久美子 (みどり)	西山 厚子 (みどり)
監 査	久住 宏子 (J A)	大井けい子 (J A)	大井けい子 (J A)	宮野 康子 (青葉)	大井けい子 (J A)

平成30年度 新十津川町女性団体連絡協議会事業報告書

主催事業

月日	事業名(会議名)	会場	参加者数
6月6日	農村環境改善センター花壇植栽	改善センター	16人
6月10日	学習会(青少年健全育成のつどい参加)	ゆめりあ	45人
7月18日	視察研修(町開拓記念館、旭川家具センター、北鎮記念館)	町内、旭川市	32人
7月29日	第32回ふるさとまつり出店参加	ふるさと公園	15人
11月13日	レクリエーション交流会(フロアカーリング)	改善センター	33人
1月22日	新年のつどい	改善センター、サライ	10人
1月26日	雪まつり冬鍋大会前日準備	ゆめりあ	13人
1月27日	第28回雪まつり冬鍋大会参加	北中央公園	9人

会議

月日	事業名(会議名)	会場	参加者数
4月6日	第1回役員会	改善センター	10人
5月16日	第1回三役会(今年度初めての事業)	改善センター	5人
7月6日	第2回三役会(視察研修、ふるさとまつり)	改善センター	5人
9月7日	第3回三役会(味覚まつり、福祉のつどい)	改善センター	5人
10月17日	第4回三役会(レクリエーション交流会)	改善センター	5人
11月27日	第5回三役会(新年のつどい、70周年記念誌)	改善センター	5人
1月11日	第6回三役会(雪まつり、冬鍋について)	改善センター	5人
3月1日	第7回三役会(総会について)	改善センター	5人
3月25日	平成30年度総会	改善センター	15人

協力事業等

月日	事業名(会議名)	会場	参加者数
4月11日	新1年生下校時見守り立哨	町内	数名
4月12日	新1年生下校時見守り立哨	町内	数名
5月22日	ラブリバー推進協議会、総会	役場	1人
5月28日	ラブリバー河川清掃協力	役場	10人
6月8日	第1回農産物ブランド化推進会議	役場	1人
6月16日	徳富川河川緑地花植え協力	徳富川河川敷	33人
6月20日	開町128年記念式典	ゆめりあ	1人
6月25日	第1回ふるさとまつり実行委員会	改善センター	1人
7月23日	第2回ふるさとまつり実行委員会	役場	1人
7月28日	ビールパーティー巡視	北中央公園	1人
7月29日	第32回しんとつかわふるさとまつり	ふるさと公園	15人
9月25日	児童下校時安全パトロール	町内	数名
9月26日	児童下校時安全パトロール	町内	数名
10月6日	味覚まつり前日準備(米とぎ)	ゆめりあ	5人
10月7日	味覚まつり運営協力	改善センター	15人
11月28日	第3回ふるさとまつり実行委員会	役場	1人
12月10日	第28回しんとつかわ雪まつり安全祈願祭	改善センター前	1人
1月21日	自衛隊雪像作業中間慰問	ゆめりあ	3人
1月21日	第4回ふるさとまつり実行委員会	役場	1人
1月29日	雪像完成祝賀会並び慰労会	サライ	7人
2月12日	第2回農産物ブランド化推進会議	役場	2人
2月15日	商工業振興委員会	役場	1人

社会福祉協議会関係

月日	事業名(会議名)	会場	参加者数
5月18日	第1回理事会	ゆめりあ	1人
5月18日	第1回共同募金理事会	ゆめりあ	1人
6月5日	第1回評議会	ゆめりあ	1人
8月9日	第2回理事会(空知地区推進セミナー)	美唄市	1人
8月21日	第3回理事会	ゆめりあ	1人
9月14日	第2回共同募金理事会	ゆめりあ	1人
10月1日	赤い羽根共同募金街頭運動協力	J Aストア	1人
10月12日	福祉大会、つどい前日準備(米とぎ)	ゆめりあ	3人
10月13日	福祉大会、つどい運営協力(おしるこ募金)	改善センター	14人
11月22日	第4回理事会	ゆめりあ	1人
2月14日	居宅介護経営委員会	ゆめりあ	1人
2月18日	ボランティア研修会	ゆめりあ	11人
2月27日	第3回共同募金理事会	ゆめりあ	1人
2月27日	第5回理事会	ゆめりあ	1人
3月19日	第2回評議員会	ゆめりあ	1人

新十津川町女性団体連絡協議会 写真活動報告 1



平成22年 7月 5日
視察研修(下徳富第2排水機場)



平成23年 1月30日
第20回しんとつかわ雪まつり



平成23年 7月21日
視察研修(砂川市ローレル)



平成25年 3月26日
総会



平成28年 1月21日
鈴木喜代子氏 全国社会福祉協議会会長
表彰永年勤続功労賞受賞祝賀会



平成28年 7月31日
第30回しんとつかわふるさとまつり

新十津川町女性団体連絡協議会 写真活動報告 2



平成29年10月1日
第20回しんとつかわ味覚まつり



平成30年 6月 6日
改善センター花壇造成



平成30年 7月18日
視察研修（旭川市 北鎮記念館）



令和元年7月19日
視察研修（上富良野町）



令和元年7月19日
視察研修（富良野市）



令和元年7月28日
第33回しんとつかわふるさとまつり

橋本区女性の会

1 会長挨拶

地域と共に生きる

会長 萩原洋子

当会は、今から14年前の平成18年5月、20名で発足しました。町の行政区再編に伴い、宮前婦人部が解散、懇親と学びの場を今一度創り上げたいとの思いを結集、産声をあげ、顧問に遠藤ユリ様を迎え、今日に至っております。現会員数は30名（平成31年4月1日）で、毎年わずかながら増えています。特に、滝川からの若い転住者が入会、または、元会員の再入会など、明るいニュースとなっています。

橋本区の人口は、現在652人。世帯数は319世帯。内60歳以上が334人と約半分を占めていて、今後も高齢化が進むと予想されます（平成31年2月1日現在）。ちなみに、小中学生は、約40人と、全体の約6%しかいなく、間違いなく少子化の道を辿っています。最近とみに、人生100年時代といわれるようになってきている中、女性の会も発足から14年となり、年齢を重ね後期高齢者の仲間入りをする会員が多くなりました。今こそ「女性の会」の仲間同士が手を携えて、助け合いながら生きていかねばならない時が訪れてきています。

平成30年9月6日、胆振東部地震による全域停電（ブラックアウト）で、橋本区女性の会は橋本区と協力して、初めて炊き出しを行ないました。ブラックアウトは、町としてもはじめての経験とのこと。町と区が連携、担当の役場職員が交代で派遣されてきた時は、誠に心強いものがあり、守られていることを実感しました。更に、橋本区自治会館が新築され、自家発電機等も配置されていたことも幸いでした。今後とも、区民と共に歩み、住みよい地域づくりのため「必要とされる女性会」でありたいと願っております。奉仕することは、決して他人の為ではありません。己の為なのです。地域社会における女性会の活動は、そのまま女連協に繋がっています。町事業の手伝いを通じ、住みよい町づくりのために、微力ながら縁の下の活動を続けたいと思っております。

女連協は、各地域の女性会によって支えられております。会の活動によって、社会参加の道も開け、仲間の連帯意識も深まります。このことは、「他人の考えを受け入れること」にもつながり、「学び」にもなっていると思っております。このことを信条に、一步一步前進していきたいと、常々心しながら、女性会の活動を継続して参りたいです。

このたび新十津川女性団体連絡協議会が、創立70周年を迎えることになりました。一会員として、また会三役のひとりとしても、改めて70年の歴史の重みをかみしめつつ、お祝いを申し上げます。



活動の拠点 橋本区自治会館

2 橋本区女性の会 3 役名簿

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
会長(事務局)	萩原 洋子	萩原 洋子	萩原 洋子	萩原 洋子	萩原 洋子
副会長	佐藤 章子	佐藤 章子	東 雅子	東 雅子	片山 幸子
	糸川 智子	東 雅子			
会計	今田美智子	今田美智子	今田美智子	小野 仁美	小野 仁美
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年(令和元)度
会長(事務局)	萩原 洋子	萩原 洋子	萩原 洋子	萩原 洋子	萩原 洋子
副会長	片山 幸子	片山 幸子	片山 幸子	片山 幸子	片山 幸子
会計	小野 仁美	小野 仁美	小野 仁美	小野 仁美	小野 仁美

3 橋本区女性の会 会員名簿 (平成30年度)

遠藤 ユリ	杉本 初美	片山 幸子	小野 仁美	吉田 静江	山形 綾子
山森 孝子	中山 シズ子	伊藤 恵美子	萩原 洋子	入井 智恵子	中川 英子
高橋 みさ子	今田 美智子	伊田 妙子	一条 博子	須藤 藤子	岩永 富子
窪田 富子	伊藤 喜美子	谷井 美耶子	近藤 静子	山田 美恵子	松添 世輝子
千葉 広子	高嶋 笑香	富田 道子	柄田 菊江	斉藤 千代	松山 真智子

4 橋本区との連携 (平成30年度)

日 時	事業名	参加数	場 所
5月9日(水)	地区別町政懇談会	7名	橋本区自治会館
5月26日(土)	自主防災避難所運営	3名	橋本区自治会館
6月24日(日)	古着回収手伝い	1名	橋本区自治会館
6月28日(木)	橋本区自主防災研修会	16名	道警本部 他
7月22日(日)	吹き矢&焼き肉	15名	橋本区自治会館
8月4日(土)	盆踊り会協力	15名	橋本区自治会館
8月19日(日)	区内一斉清掃	16名	橋本区内
10月17日(水)	議会報告会	11名	橋本区自治会館
10月28日(日)	資源物回収	3名	橋本区自治会館
12月15日(土)	区総会	10名	橋本区自治会館
2月19日(火)	自主防災会役員会	1名	橋本区自治会館
2月20日(水)	レインボー講座(交通安全)	16名	橋本区自治会館
3月2日(金)	自主防災会議総会	1名	橋本区自治会館
3月8日(金)	橋本区各代表者会議	1名	橋本区自治会館

橋本区からの補助金30,000円

5 橋本区女性の会活動報告（平成30年度）

日時	事業名	備考	場所
4月6日(金)	女性団体 代表者会議	1名	改善センター
4月11日(水) 4月12日(木)	新入学児童見守り	4名	石原氷屋前
6月1日(木)	農産物ブランド会議	1名	役場庁議室
5月28日(月)	ラブリバー清掃	2名	徳富川河川敷
6月6日(水)	花壇花植え	2名	改善センター
6月10日(日)	青少年健全育成の集い	12名	ゆめりあ
6月16日(土)	徳富川河川敷花壇花植え	12名	河川敷
7月18日(水)	女連協研修旅行	5名	旭川市内
7月29日(日)	ふるさと祭り バザー手伝い	2名	ふるさと公園
9月27日(水)	下校見守り隊	5名	石原氷屋前
10月7日(日)	第21回味覚まつり	2名	中央公園前広場
10月13日(土)	福祉の集い	2名	改善センター
1月22日(火)	女連協 新年のつどい	1名	改善センター ピンネ荘
1月23日(水)	雪まつり出店の買い物	1名	農協
1月26日(土)	雪まつり準備	2名	ゆめりあ
1月27日(日)	雪まつり出店 (豚汁販売)	1名	改善センター前
1月29日(火)	雪まつり反省会	1名	サライ
2月8日(金)	農産物ブランド会議	1名	役場
3月25日(月)	女連協代議員総会	2名	改善センター



平成30(2018)年度 橋本区女性の会総会 2019年3月10日 於・ピットイン

6 橋本区女性の会写真報告



平成20年11月1日
滝川ふれあいの里でパン
作り



平成30年6月16日
徳富川河川敷地花壇造成



平成31年1月20日
新年会

橋本区女性の会新年会 平成31年1月20日 於・新十津川町サライ

みどり区女性の会

1 会長挨拶

みどり区女性の会の現在の活動と今後について

会長 西山厚子

新十津川町女性団体連絡協議会が、70周年を迎えましたことにお慶びを申し上げます。

みどり区女性の会は、前身は昭和50～51年にかけて、初代会長が知人に勧められて設立した婦人会でした。その当時の会員数や活動内容等詳細につきましては、私は存じあげませんが、かなり多岐にわたって活動をしていたということは、当時の会員の方からお聞きしています。その婦人会が諸般の事情により平成26年に解散いたしました。2年後の平成28年に再結成することになり、現在に至っているところです。平成28年から活動を再開しましたので、会員数は15～16名程度とまだ少なく、今後会員数を増やしていくことが課題です。

会員数が少ない反面、会員同志の顔が見え、コミュニケーションがとりやすいという利点があります。会員間の交流を図るため、春と秋にお楽しみ会という、名前の交流会を行っていますが、そのお楽しみ会の前に会の担当メンバーを全員であみだくじを引いて決めています。そんなことができるのも、少人数ならではの思いです。

春と秋、2回のお楽しみ会では、親睦を深めるために輪投げや風船バレーなどのゲームを行っています。いずれも誰もができる簡単なゲームですが、得点が白板に書かれ始めると、だんだん力が入ってきて、熱い戦いになってきます。令和元年の春のお楽しみ会は、ラダーゲッターというゲームを行い、多いに盛り上がり、今年度入られた新会員の方々とも親睦を深める良い場となりました。

みどり区の行事への参加で、私達女性の会の力を一番発揮しているのは、現区長が4年前に再開させた盆踊りです。誰かが踊っていると子供達や地域の方が輪の中に入りやすくなるのではと、子供盆踊りから大人踊りまで先頭になって踊ります。普段は若者や子供が少ないみどり区ですが、年々参加される方が増えてきて、色々な年代の人達が集う場になっています。今後もこの活動は続けていきたいと思っています。

みどり区女性の会では、何事も楽しんで行うということを念頭において活動したいと考えていますが、これからの活動を担ってくれる会員を増やすことが喫緊の課題です。

会員みんなで知恵を絞って、また、いつも支援していただいているみどり区役員の方々の協力を得て、この課題に取り組みたいと考えています。

最後になりますが、いつも温かい声かけと活動の支援をいただいている新十津川町女性団体連絡協議会の方々に、この場を借りて感謝申し上げます。



活動の拠点 みどり区自治会館

2 みどり区女性の会 3 役名簿

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
会 長	輪島久美子	輪島久美子	輪島久美子	輪島久美子	
副会長	岡本澄美江	岡本澄美江	岡本澄美江	岡本澄美江	(休会)
会 計	中川 滯子	中川 滯子	中川 滯子	中川 滯子	
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年(令和元)度
会 長		輪島久美子	輪島久美子	輪島久美子	西山厚子
副会長	(休会)	高桑春美	浦家恭子	浦家恭子	鈴木初子
会 計		佐藤博子	高桑春美	高桑春美	高桑春美

3 みどり区女性の会 会員名簿 (平成30年度)

新井和代	飯島智枝子	石岡悦子	浦家恭子
大西範子	大野良枝	小川和子	鈴木初子
高桑春美	多田富栄	西内陽美	西山厚子
野畑陽子	箱木光子	藤嶋マツエ	輪島久美子

4 みどり区との連携 (平成30年度)

日 時	事業名	参加数	場 所
4月9日(月)	みどり区拡大役員会	1名	みどり区自治会館
5月15日(火)	まちづくり懇談会	10名	みどり区自治会館
5月22日(水)	盆踊り実行委員会	1名	みどり区自治会館
6月19日(火)	区主催日本製紙旭川事業所見学	8名	旭川市
7月9日(月)	みどり区拡大役員会 盆踊り実行委員会	1名	みどり区自治会館
8月13日(月)	みどり区盆踊り協力	13名	みどり区自治会館
8月21日(火)	議会報告会	10名	みどり区自治会館
8月26日(日)	町総合防災訓練	6名	会館 小学校
9月4日(月)	みどり区お神輿お迎え	9名	みどり区自治会館
9月16日(日)	パークゴルフ大会 昼食会	5名	ゴルフ場 会館
9月30日(日)	区自主防災会避難所運営ゲーム「DOハグ」	4名	みどり区自治会館
10月9日(火)	みどり区拡大役員会	1名	みどり区自治会館
10月21日(日)	レインボー講座・カラオケ 昼食会	6名	みどり区自治会館
11月18日(日)	世代間交流カルタ・室内遊び	8名	みどり区自治会館
12月20日(木)	みどり区 総会	11名	みどり区自治会館
1月11日(土)	みどり区拡大役員会	1名	みどり区自治会館
4月～3月 毎週水曜	みどり区 すまいる・あつぷ 週1回、延べ51回	毎回6人	みどり区自治会館

みどり区からの補助金 80,000円

5 みどり区女性の会活動報告（平成30年度）

日時	事業名	参加数	場所
4月	第1回連絡会	15名	みどり区自治会館
5月1日(火)	春の清掃奉仕(老人クラブと合同)	11名	みどり区公園
5月18日(金)	春のお楽しみ会	15名	みどり区自治会館
6月	第2回連絡会	15名	みどり区自治会館
9月	第3回連絡会	15名	みどり区自治会館
10月	第4回連絡会	15名	みどり区自治会館
11月10日(土)	秋のお楽しみ会	12名	みどり区自治会館
1月20日(日)	新年交礼会	10名	サンヒルズ・サライ
2月16日(土)	役員会	7名	みどり区自治会館
3月17日(日)	総会	15名	みどり区自治会館



令和元年8月13日 みどり区盆踊り
「楽しみながら、みどり区行事に参加しています！」

6 みどり区女性の会写真報告



平成30年11月18日
みどり区世代間交流事業



平成30年6月18日
徳富川河川敷地花壇造成



平成30年1月20日
新年会

徳富川河川敷地花壇造成

菊水区女性会

1 会長挨拶

菊水区女性会の現状と今後

会長 佐藤弘美

新十津川町女性団体連絡協議会が、創立70周年を迎えられましたことを心よりお祝い申し上げます。

菊水区婦人会は、昭和52年に女性相互の親睦を図り教養を高めることを目的に発足しました。平成18年に菊水区女性会と改名しました。

当時は34名の会員で活動していましたが、年々減少して現在は20名になりました。原因は色々ありますが、体調が悪くて退会した人が数人いました。

近年の活動内容は健康教室、料理教室、防災の学習会をおこなっています。日帰り旅行は札沼線に乗車し、札幌まで行きました。車中が交流の場になりとても楽しかったです。また、観楓会と新年会は滝川やサライなどで食事会をしています。さらにクリスマス会、茶話会は会館で会員手作りの料理を楽しみ次年度の事業内容を話し合います。毎年これらの活動のため、菊水区より助成をいただいています。春には、会館前庭に花植えをします。お盆には区民盆踊りにも協力しています。今後も続けてゆきたいと思えます。

令和2年1月、「菊水区自主防災会」が組織され、女性会会長が「給食・給水班」の役員になりました。先の全域停電（ブラックアウト）の時もそうですが、災害時は菊水区自治会館が避難所になります。その時は、私たち女性会が自主防災組織の一翼を担う団体として、会館炊事施設を活用し、炊き出しの支援をします。

会員も高齢になり、体力的に無理なことはできなくなっています。今後の活動は会館での集まりを多くして健康を主にした学習会をしたいと思えます。何でも相談できる話し合いの場所で、「和」を大切に助け合えればと思えます。また、住みよい地域づくりにも、微力ながらですが協力をしていきたいと考えていますので、女連協事業、福祉協議会事業に、これからも参加していきたいと思えます。



活動の拠点 菊水区自治会館

2 菊水区女性会3役名簿

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
会 長	佐藤弘美	佐藤弘美	佐藤弘美	佐藤弘美	佐藤弘美
副会長	釣部弘子	釣部弘子	釣部弘子	釣部弘子	釣部弘子
会 計	西井八重子	松尾くに子	松尾くに子	松尾くに子	西井八重子
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年(令和元)度
会 長	佐藤弘美	佐藤弘美	佐藤弘美	佐藤弘美	佐藤弘美
副会長	井上和子	井上和子	滝川保子	滝川保子	釣部弘子
会 計	滝川保子	滝川保子	勝見光子	勝見光子	山下妙子

3 菊水区女性会会員名簿 (平成30年度)

釣部弘子	角谷一二三	井上和子	長名光子
滝川保子	赤塚久子	佐藤惇子	山下妙子
福田イク子	勝見光子	黒澤恵津子	松尾くに子
高橋保子	三枝博子	菅原江津子	桐山とも子
最上節子	本間裕子	佐藤弘美	板橋シゲ子

4 菊水区との連携 (平成30年度)

日 時	事業名	参加数	場 所
1月～12月	菊水区拡大役員会 (毎月)	1名	菊水区自治会館
5月12日	会館花苗植え	11名	菊水区自治会館
8月6日	菊水区自治会館花壇草取り	11名	菊水区自治会館
8月13、14日	菊水区民盆踊り	6名	菊水区自治会館
8月26日	防災訓練	3名	菊水区自治会館
9月6、7日	全道停電に伴う炊き出し	6名	菊水区自治会館
9月20日	菊水区自治会館花壇片付け	11名	菊水区自治会館

菊水区からの補助金 30,000円

5 菊水区女性会活動報告（平成30年度）

日時	事業名	参加数	場所
4月6日(金)	連絡協議会役員会	1名	改善センター
4月12日(木)	役員会、班長会議	8名	菊水区自治会館
5月12日(土)	会館花壇花苗植え	11名	菊水区自治会館
5月30日(水)	料理教室	12名	菊水区自治会館
6月6日(水)	改善センター花苗植え	2名	改善センター
6月10日(日)	青少年健全育成のつどい	4名	ゆめりあ
7月18日(水)	女連協研修参加	5名	旭川市
7月29日(日)	ふるさとまつり	2名	ふるさと公園
10月7日(日)	味覚まつり	2名	ゆめりあ
10月13日(土)	福祉の集い	2名	ゆめりあ
10月22日(月)	観楓会	14名	砂川パークホテル
11月12日(月)	防災学習会	11名	菊水区自治会館
1月22日(火)	女連協新年のつどい	1名	ピンネ荘
1月24日(木)	新年会	11名	サンヒルズ・サライ
1月27日(日)	雪まつり	1名	北中央公園
2月13日(火)	役員及び班長会議	15名	菊水区自治会館
3月18日(日)	総会及び茶話会	17名	菊水区自治会館



令和元年12月12日 クリスマス会
みんなが集まれば、話に華もうまれる。

6 菊水区女性会写真報告



平成30年 5月30日
料理教室



平成30年11月12日
防災学習会



令和元年 5月22日
菊水区会館前花苗植え

中央区女性会

1 会長挨拶

中央区女性会の現在の活動と今後について

会長 前谷和子

新十津川町女性団体連絡協議会が創立70周年を迎えましたこと、心よりお祝い申し上げます。

中央区女性会は昭和54年に、現女連協会長の鈴木喜代子さんを会長に、再発足した北中央区婦人会を源流にしています。

その後、平成18年の行政区再編成に伴い北中央区に文京区の一部が合わさり、現在の中央区女性会となりました。その時、旧文京区から4名の方が中央区女性会に入会し、また令和元年には1名の方が入会され、現在会員22名で活動しています。

主な活動と目的は、

- ①学習会
- ②親睦交流会（令和元年はJR札沼線に乗車して当別町見学）
- ③健康教室
- ④新年会 など

これらを基に「会員相互の親睦を図る」「教養を高める」「地域の発展に寄与する」こととしています。

また、中央区より支援を頂き会館の清掃、通学路とカトレア公園の花壇植栽事業に参加協力し地域に根ざした活動もしています。特に花壇植栽事業では、早朝での作業や、時に悪天候の中での作業には会員のパワーを感じます。

今年で40周年を迎える中央区女性会には、発足当時の会員の方々が現在も活動に参加してくださっています。今の中央区女性会が存続できるのはその方々の協力と絆と言っても過言ではありません。近年の時代の流れの中、色々な団体の共通の悩みである会員数の減少、又社会情勢の変化などで若い方の入会がなく、中央区女性会でも行く末に不安な思いがあります。

女性会としては、若い人に地域のふれあいと地域貢献の場として「中央区女性会」に目を向けてもらい、一緒に活動していく魅力ある会の運営をしていくことが今後の目標です。

最後に、新十津川町女性団体連絡協議会の今後ますますのご発展を心よりご祈念いたします。



活動の拠点 中央区自治会館

2 中央区女性会 3 役名簿

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
会長	村中寛子	村中寛子	工藤敦子	工藤敦子	武内美智子
副会長	前谷和子	前谷和子	坂林ミチ子	坂林ミチ子	佐藤美恵子
会計	三浦絹子	三浦絹子	谷口妙子	谷口妙子	大関まち子
書記	工藤敦子	工藤敦子	松田妙子	松田妙子	谷口敦子
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年(令和元)度
会長(事務局)	武内美智子	武内美智子	武内美智子	前谷和子	前谷和子
副会長	佐藤美恵子	立石文子	立石文子	工藤敦子	工藤敦子
会計	大関まち子	坂林ミチ子	坂林ミチ子	坂下和子	坂下和子
書記	谷口敦子	佐藤美恵子	佐藤美恵子	三浦絹子	三浦絹子

3 中央区女性会会員名簿 (平成30年度)

出田せつ子	高崎一子	前谷和子	小田多美子	鈴木喜代子
岩谷節子	武内美智子	松田妙子	越智恭子	藤沼清愛
川原トキノ	谷口敦子	後木智子	工藤敦子	三浦絹子
坂下和子	中田みどり	大関まち子	佐藤美恵子	村中寛子
柚谷恵子	東志敬子			

4 中央区との連携 (平成30年度)

日時	事業名	参加数	場所
4月9日(月)	第2回拡大役員会	6名	中央区自治会館
4月25日(水)	環境美化に関する打合せ	3名	中央区自治会館
5月31日(木)	通学路・カトレア公園花植え	10名	カトレア公園
7月8日(日)	通学路・カトレア公園草取り	10名	カトレア公園
7月8日(日)	区民レクリエーション	9名	中央区自治会館
8月5日(日)	通学路・カトレア公園草取り	8名	カトレア公園
8月26日(日)	町総合防災訓練	6名	新十津川小学校
9月2日(日)	通学路・カトレア公園草取り	11名	カトレア公園
9月17日(月)	夢を語る会	5名	中央区自治会館
10月19日(金)	通学路・カトレア公園花壇片付け	7名	カトレア公園
10月30日(火)	議会報告会	3名	改善センター
11月9日(金)	第3回拡大役員会	1名	中央区自治会館
12月16日(日)	区総会	5名	中央区自治会館
1月26日(土)	第1回拡大役員会	1名	中央区自治会館

中央区からの補助金 50,000円

5 中央区女性会活動報告（平成30年度）

日時	事業名	参加数	場所
4月12日(木)	第1回三役会	3名	中央区会館
4月17日(火)	第1回役員会	6名	中央区会館
5月21日(月)	会館清掃(1班)	7名	中央区会館
6月10日(日)	学習会(青少年健全育成のつどい)	8名	ゆめりあ
7月12日(木)	会館清掃(2班)	7名	中央区会館
8月30日(木)	第2回三役会	3名	中央区会館
9月13日(木)	第3回三役会	3名	中央区会館
10月14日(日)	健康教室(健康フェア&講演会)	12名	ゆめりあ
11月1日(木)	親睦交流会	11名	道立近代美術館ほか
12月11日(火)	第4回三役会	4名	中央区会館
1月24日(木)	新年会	17名	中央区会館
2月22日(金)	会館清掃(全員)	12名	中央区会館
2月22日(月)	第5回三役会	4名	中央区会館
3月4日(月)	第6回三役会	4名	中央区会館
3月11日(月)	第2回役員会	7名	中央区会館
3月19日(火)	総会	16名	中央区会館



平成31年1月24日 新年会
みんなが集まれば笑顔が出てきます。

6 中央区女性会写真報告



平成30年11月1日
親睦交流会（北海道立近代美術館）



平成31年3月19日
総会



令和元年5月26日
中央区自治会館清掃



令和元年9月13日
札沼線乗車

花月女性の会

1 会長挨拶

花月女性の会の現状と今後について

会長 岡部恭子

新十津川女性の会が70周年を迎えましたこと、会員の1人として心よりおよろこび申し上げます。

発足当時のことを考えますと、歴代会長を始め携わった諸先輩皆様方のただならぬ御苦労数知れないことと単会の会長として察する所があります。我が花月女性の会も昭和26年9月16日、350名で発足し、平成12年9月に50周年の式典と祝賀会を35名の会員と地域役員に出席をしていただき行いました。

その後、会長職を引き受け、「会員数を減らさず」をスローガンに副会長はじめ、執行部一同日々奮闘し、手芸教室、お茶会、フリーマーケット、健康教室など行事を組んできました。

しかし、保育所、小学校、唯一の社交場だった農協のストアーまでなくなり、会員も27名まで減らしてしまいました。地域に密着した活動を心がけ、会員に呼びかけ、サポートセンターかおる園の各行事に3～4回と地域活性化のために区の行事国道275号の花植え、防災訓練と2回の会館清掃奉仕に、会員の皆様に協力していただいております。昨年9月に起きました胆振東部地震の際には炊き出しの要請があり、自宅が停電の中、電気鍋を持って花月区会館におにぎり作りに行き、微力ながら女性の会が協力し、手助けできました事ことを誇りに思いました。

おもな年間行事としまして2回の役員会、観桜会に区の行事、女連協の協力事業、新年の総会、花月女性の会は「細く長く」をモットーとし、会員が参加しやすく楽しい会を第1に考え、無理せず、出来ないことは即却下、今後も女連協との横のそして縦の繋がりを大事に歩んで行きたいと思っております。



活動の拠点 花月区自治会館

2 花月女性の会 3 役名簿

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
会 長	岡部 恭子	岡部 恭子	岡部 恭子	岡部 恭子	岡部 恭子
副会長	笹木 絹江	笹木 絹江	笹木 絹江	笹木 絹江	笹木 絹江
	西永 計子	西永 計子	西永 計子	西永 計子	西永 計子
会 計	上村 裕子	上村 裕子	上村 裕子	上村 裕子	上村 裕子
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年(令和元)度
会 長	岡部 恭子	岡部 恭子	岡部 恭子	岡部 恭子	岡部 恭子
副会長	笹木 絹江	笹木 絹江	笹木 絹江	笹木 絹江	笹木 絹江
	西永 計子	西永 計子	西永 計子	西永 計子	西永 計子
会 計	上村 裕子	上村 裕子	上村 裕子	上村 裕子	上村 裕子

3 花月女性の会 会員名簿 (平成30年度)

遠藤 真知子	前谷 美恵子	吉 田 愛 子	浅野 和歌子
上村 裕子	山香 小夜子	村 上 靖 子	疋 田 広 子
岡部 恭子	佐々木 薫子	笹木 絹江	白石 美代子
中島 久美子	田岡 多津子	吉 田 礼 子	高松 依子
北村 文美子	葛西 淑子	西永 計子	工藤 芳美
竹田 理知子	瀬戸 幸	上 家 照 代	白石 さかえ
片山 礼子	上村 喜美子		

4 花月区との連携 (平成30年度)

日 時	事業名	参加数	場 所
4月12日(木)	春の交通安全運動	2名	花月市街地
6月9日(土)	花苗移植	14名	花月市街地
6月27日(水)	花月区防災行事	11名	かおる園
9月6日(木)	避難所開設(全道停電)による炊出し	2名	花月区自治会館
9月7日(金)	避難所開設(全道停電)による炊出し	3名	花月区自治会館

花月区からの補助金 なし



平成29年6月15日 花月区食と健康教室

5 花月女性の会活動報告（平成30年度）

日時	事業名	参加数	場所
4月6日(金)	女連協役員会	1名	改善センター
4月10日(火)	花月女性の会 第1回役員会	8名	花月区自治会館
6月3日(日)	観桜会	14名	奈井江温泉
6月6日(水)	花壇造成	2名	改善センター
7月18日(水)	女連協研修視察	4名	旭川市
7月29日(日)	ふるさとまつり	1名	ふるさと公園
8月5日(日)	納涼祭盆踊り	5名	かおる園
9月29日(土)	花月サポートセンター祭	4名	花月サポート
11月4日(日)	自治会館清掃奉仕活動	16名	花月区自治会館
12月1日(土)	餅つき	4名	かおる園
1月13日(日)	新年会	16名	グリーンパーク
1月22日(火)	女連協新年会	1名	ピンネ荘
1月27日(日)	雪まつり	1名	北中央公園
1月31日(木)	健康教室スマイルアップ	12名	花月区自治会館
2月16日(土)	区長と補助金について話し合い	4名	花月区自治会館
3月3日(日)	花月女性の会総会	13名	花月区自治会館

花月女性の会は、会歌を持っています。作詞は役場職員であった藤森蝶二（純義）さん、作曲は上徳富中学校教諭であった山蔭白鳥（富男）さんです。昭和26年に花月婦人会が発足しましたので、その時に作られたものと思います。婦人会から、女性の会へと名称を変更する際に、歌詞にも変更を加えました。

花月女性の会歌 藤森蝶二
山蔭白鳥

明らくマ-チ風

ピンネシリと いしかりの
やまとかわーとにはぐくまれ
においゆかしくさきいでしあ
わがかげつーじよせいのかーい

一.
ピンネシリといしかりの
山と川にはぐくまれ
においゆかしくさきいでし
あーわが花月女性の会

二.
人類にしかと手を執いて
たがいに結ばれし
愛をひろくおし進む
あーわが花月女性の会

三.
知性をたかめ教養の
深きを身に付け親睦の
新日本の女性群
あーわが花月女性の会

四.
朝に夕べにたゆみなく
女性の使命あやまらず
平和の里をうるほさむ
あーわが花月女性の会

花月女性の会歌

6 花月女性の会写真報告



平成26年 3月25日
リングプル、ペットボトル
ふた寄贈



平成30年 6月17日
観桜会



平成31年 3月 3日
花月女性の会総会

J A ピンネ女性部新十津川支部

1 支部長挨拶

70周年に寄せて

支部長 大井けい子

新十津川町女性団体連絡協議会が創立70周年を迎えられましたことを心よりお慶び申し上げます。先人達が築き上げた組織を今日まで維持、発展されたことに対し、同じ女性組織として頭が下がる思いであり、敬意を表するところであります。

さて、私たち J A ピンネ女性部新十津川支部は、農家の女性が中心に活動しており、長い間、旧 J A 新十津川女性部として活動してきましたが、21年前の平成10年に J A 新十津川・ J A しもとつぷ・ J A うらうすの 3 J A が合併し、 J A の合併に合わせて女性部も合併、新しく「 J A ピンネ女性部」が設立されました。女性部設立当初は、非常に多くの部員がおりましたが、時代とともに年々部員が減少し、現在は十分な活動ができない状況です。

新十津川町は、皆様ご承知の通り農業が基幹産業の町です。地域の女性はその基幹産業である農業を朝から夕方まで身を粉にして働き支えてきました。しかしながら、長年にわたる景気低迷と女性の社会進出などにより少子高齢化が進み、農業や農村の衰退まで繋がっているのが現状です。

地元で地域農業振興のために踏ん張ってきた農家の皆様も高齢化が進み、農家戸数の減少に歯止めがかからない状況であり、 J A 女性部も多くの部員が離れていきました。

農家はキツイというイメージもあるのでしょうか。嫁のなり手がいない、若しくは嫁は来ても家の外に働きに出るといった状態でありますので、自ずと部員は減少し、組織は先細りになってきます。 J A 女性部は、先の見えない状態の中で暗中模索している状況です。

また、部員の減少とともに支部の合併も余儀なくされ、平成29年には新十津川支部と花月支部の新十津川町内の支部を一本化し、活動しています。

当支部の主な活動は、少ない人数ながら、新十津川町のイベントである夏の「ふるさとまつり」や冬の「雪まつり」への出店協力をはじめ、7月には部員間の親睦や見聞を広めることを目的に視察研修旅行を実施し、11月には隣町の浦臼支部やフレッシュミズとの合同交流会を実施し、女性部全体の結束を深める活動を行っております。

支部の部員数は減少したもののお互いの協力し、苦勞することもあります。楽しみながら女性部活動を続けております。

今後もさらなる部員の減少が予想される中、少しでも親しくして団結を深めて行きたいと思っています。

結びになりますが、貴協議会の益々のご発展を心よりご祈念申し上げます、創立70周年のお祝いの言葉といたします。



活動の拠点 J A ピンネ本所

2 JAピンネ女性部新十津川支部3役名簿

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
支部長	深瀬和栄	十河真由美	岩沢寿江	堀川博子	吉田千恵子
副支部長	山越敏子	鈴木直美	山田京子	大野敏子	高橋節子
会計	宮井やす子	羽下幸子	永井照美	神田さとみ	前川三枝子
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年(令和元)度
支部長	久住宏子	大井けい子	大井けい子	大井けい子	大井けい子
副支部長	鎌倉千恵美	川原直美	三吉真由美	三吉真由美	長曾知恵子
会計	玉置めぐみ	(平成28年度から副支部長が会計を兼務する)			

3 名簿(平成30年度)

(1) JAピンネ女性部新十津川支部部員名簿(24名)

大井けい子	前川三枝子	吉田千恵子	吉田志津子	上家照代
川原直美	久住宏子	西村麗永	坂下聖子	工藤芳美
佐々木勝子	十河真由美	山本留美	長曾知恵子	高崎直子
嶋谷芳子	高橋里織	上家和子	松倉聖子	三吉真由美
乗松かな子	永井照美	坂本幸子	浅野章子	

(2) JAピンネフレッシュミズ新十津川支部部員名簿(27名)

岩沢裕美	後木陽子	加藤陽子	上家絵梨香	長太葉子
中川直美	菅原英里	高橋麻貴子	川野名愛	橋本久美子
中西幸子	谷口真由美	仲西康恵	工藤那月	和歌佳菜子
前川恵利	松本奈々恵	星場聖子	白石信乃	
松本麻依子	政所真紀	真島陽子	清野智恵子	
後木みのり	村田圭希	宮澤ティタリー	高桑祥代	

4 JAピンネ女性部新十津川支部活動報告(平成30年2月～平成31年1月)

日時	事業名	参加数	場所
2月8日	女性部新十津川支部 通常総会	23名	グリーンパーク
2月20日	女性部本部 第20回通常総会 第1回役員会	23名	本所
3月12日	女性部新十津川支部 第1回役員会	4名	ピットイン
3月16日	空知女性協議会 第64回通常総会	1名	空知農業会館
3月22日	新十津川町女性団体連絡協議会総会	1名	改善センター
5月7日	女性部新十津川支部 第2回役員会	4名	営農センター
6月6日	女連協 花壇整備	1名	改善センター
6月18日	女性部新十津川支部 第3回役員会	4名	営農センター
6月18日	女性部本部 第2回役員会	4名	営農センター
6月25日	第1回ふるさとまつり実行委員会	1名	役場
7月7日	中空知JA女性部OG会	2名	サンヒルズ・サライ
7月9日	女性部・フレッシュミズ新十津川支部 合同視察研修旅行	21名	岩塚製菓(株) 北海道工場(千歳市)
7月11日	空知女性協議会、空知管内アグリセミナー	1名	空知農業会館
7月18日	新十津川町女性団体連絡協議会 平成30度 女連協視察研修	1名	旭川方面

7月23日	第2回ふるさとまつり実行委員会	1名	役場
7月29日	ふるさとまつり出店 米粉ドーナツ・おにぎり販売	8名	ふるさと公園
10月24日	女性部本部 第3回役員会	4名	営農センター
11月8、9日	平成30年度 J A北海道女性大会・北海道家の光大会	1名	シャトレーゼ (札幌市)
11月19日	女性部・フレッシュミズ合同交流会	13名	改善センター
11月19日	新十津川支部 第4回役員会	4名	本所
11月27日	第3回ふるさとまつり実行委員会	1名	役場
12月4日	空知管内J A女性部大会・家の光大会	4名	岩見沢市
12月10日	しんとつかわ雪まつり安全祈願祭	1名	改善センター
12月12日	空知管内家庭介護教室	1名	J Aきたそらち
1月21日	第4回ふるさとまつり実行委員会	1名	役場
1月22日	町女性団体連絡協議会新年のつどい	1名	改善センター ピンネ荘
1月26日	新十津川支部 第5回役員会	8名	本所
1月27日	雪まつり出店 まぜごはん販売	8名	北中央公園

J Aピンネからの女性部新十津川支部への補助金260,000円



平成30年7月9日 岩塚製菓(株)北海道工場
「おいしい」お菓子で大満足

5 JAピンネ女性部新十津川支部写真報告



平成22年7月17日
もぎたて市
(JA店舗前)



平成25年2月22日
JAピンネ女性部
新十津川支部大会



平成27年7月9日
視察研修
(NHK札幌放送局)

新十津川町女性団体連絡協議会会則

新十津川町女性団体連絡協議会会則（昭和55年2月29日制定）の全部を改正する。

（名称）

第1条 この会は、新十津川町女性団体連絡協議会（以下「本会」という。）と称する。

（目的）

第2条 本会は、各団体相互の進歩向上のために連絡調整を図るとともに、親睦を深め、明るい町づくり運動に結びついた団体活動の促進に寄与することを目的とする。

（構成）

第3条 本会は、本会の目的に賛同する町内の女性団体及び婦人団体で構成する。

（事業）

第4条 本会の目的を達成するため、次に掲げる事業を行う。

- （1）町民憲章実践のための各種行事実施及び参加協力
- （2）女性の地位向上に関する研修会及び講習会の開催
- （3）各種奉仕活動の実施
- （4）全道、空知管内女性団体との連携及び情報交流
- （5）その他本会において必要と認められた事業

（役員）

第5条 本会に次の役員を置く。

- （1）会長 1名
- （2）副会長 1名
- （3）会計 1名
- （4）監査 2名
- （5）理事 2名以上
- （6）その他本会の運営上必要と認められる役員 若干名

2 役員任期は、1年とする。ただし、再任を妨げない。

（役員職務）

第6条 役員職務は、次のとおりとする。

- （1）会長は、本会を代表し、会務を総理する。
- （2）副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。
- （3）会計は、本会の事務及び会計を処理する。
- （4）理事は、本会の目的を達成するため協議と執行にあたる。
- （5）監査は、本会の会計を監査する。

（役員決定）

第7条 役員は、各団体からの推薦者で構成される選考委員会において作成された原案を、総会において議決する。

（会議）

第8条 本会の会議は、総会、役員会及び三役会議とする。

2 会議は、必要の都度会長が招集する。

3 会議は、構成員の3分の2以上の出席で成立する。

4 会議の議事は、出席者の過半数で決し、可否同数の場合は、会長の決するところによる。

(総会)

第9条 総会は、役員及び加盟団体からの推薦を受けた者各1名で構成し、次の事項について決定する。

- (1) 会の目標及び活動内容に関すること。
- (2) 会の事業計画並びに予算及び決算に関すること。
- (3) 役員の選出及び役員の職務決定に関すること。
- (4) 会則の改廃に関すること。
- (5) その他本会の運営に関すること。

(役員会)

第10条 役員会は、役員で構成し、次の事項について決定する。

- (1) 本会の目的達成のために必要な事業の立案及び事業の実施に関すること。
- (2) その他必要な事項に関すること。

(三役会議)

第11条 三役会議は、会長、副会長、会計で構成し、会の運営その他必要な事項について協議する。

(会計)

第12条 本会の経費は、会費、補助金、負担金、事業益金、寄附金、その他収入金をもってあてる。

(事業年度)

第13条 本会の事業年度は、4月1日から翌年の3月31日までとする。

(事務局)

第14条 本会の事務を処理するため、事務局を会長の指定するところに置く。

(委任)

第15条 この会則に定めるもののほか、必要な事項は、別に定める。

附 則

この会則は、平成21年4月1日から施行する。

編集後記

新十津川町女性団体連絡協議会が創立70周年を迎えるにあたり、今日までの足跡を記録に留め、これからの標とするために記念誌を発刊することになりました。

この記念誌は、平成22年から10年間の新十津川町女性団体連絡協議会の歩みを振り返り、各単位女性会の年間の活動をまとめるため、4月から作成に取りかかりました。作成にあたっては各女性会の会長を始め会員の皆さまのご理解と多大なるご協力をいただきましたことに深く感謝申し上げます。お陰をもちまして、このたびの発刊の運びとなりました。記念誌をお読みいただきまして女性団体連絡協議会の歴史を感じ、活動を思い出し懐かしんでいただければ幸いに存じます。

終わりに、新十津川町女性団体連絡協議会にかかわりましたすべての方々に深甚なる敬意を表しますとともに、皆さまのご健勝とご多幸をご祈念申しあげ記念誌の発刊にあたっての後記といたします。

新十津川町女性団体連絡協議会

事務局 岩 岬 稔

〃 大 山 幸 成



「秀峰ピンネシリと渡り鳥」

撮影 萩原洋子

令和2年3月1日発行

「和」

新十津川町女性団体連絡協議会70周年記念誌

発行 新十津川町女性団体連絡協議会

印刷 (株)総北海

